

実践事例の紹介 - 社会科・生活科 -

○田中 麻衣 高津 梓 田上 幸太 田中 翔大 飛田 真里 堀江 俊丞

1. 小学部「生活科」単元名「まちたんけんをしよう」

文責：田上幸太

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	3・4年	12時間	9月・10月

次	1	2	3	4
小单元名	まちをたんけんしよう!	まちたんけんに行こう①	まちたんけんに行こう②	地図にまとめよう!

活動内容	学校周辺の地域を歩き、店や施設について学ぶことを知る。近所のパン屋を訪問し、パンを購入し、お店の人に質問し、答えてもらう。 ▶初回は関心の高いお店を設定。	1次の学習を踏まえ、牛坂・安藤坂周辺を観察する。牛天神、セブンイレブン等を見学し、働いている方に事前に準備した質問をする。 ▶教員は質問支援、回答書留め。	3次では富坂周辺を観察する。坂道の看板をみんなで読む。公園、東京メトロ後楽園駅を訪問し、駅の見学、駅員に事前に準備した質問をする。 ▶教員は看板に着目できるよう促す。	見学した店や公共施設について、白地図に建物模型(スポンジ)を貼り、学校との位置関係を確認する。ジオラマ化してまとめる。 ▶実際に辿った道を地図で確認。
------	--	--	--	--

〈他教科との関連〉

つき組	他教科等との関連			「国語・体育」に関連		
月	9	10				11
行事						
生活		まちたんけんをしよう 学校周辺の店や公共施設を訪ねて観察する。働く人に質問し、答えてもらう。行った場所を地図に表し、確かめる。		図書館にいこう 図書館で本を読みたり借りたりする。働く人に質問し、答えてもらう。		
国語	言葉と動きで伝えよう 『三匹のこぶた』(他者とのやりとり)		言葉と動きで伝えよう 『三枚のおふだ』(他者とのやりとり)			
体育			見て聞いて体を動かそう (歩く・集団行動)			

まち探検という総合的な活動の中で、①集団で安全に行動する、②働いている人に質問をするという2つ軸となる活動を設定しました。
それぞれ、体育で学んできた「集団行動」や、国語で学んできた「言葉と動きで相手に伝える」学習を関連させました。国語、体育で身につけた見方・考え方を生活科の中で生かすことで、目標の達成を支援できるよう指導を工夫しました。

2. 中学部「社会科」単元名「身近な地域の交通の様子」

文責：飛田真里

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	縦割りグループ第2班	12時間	5月～6月

次	1	2	3
小单元名	走っている電車がどのくらい多いの？ 理由		

活動内容	・駅の中にある設備やマークの名前を確認する。 ・東京駅と後楽園駅の広さ、人の多さなどを予想する。	・後楽園駅と東京駅に行って、予想したことを調べる。	・後楽園駅と東京駅で調べてきたことをまとめて、結果を比べる。 ・行先によって使う駅や乗り物を考える。
------	---	---------------------------	---

〈他教科との関連〉

理科

- ・問題解決能力育成につながる学び方
- ・見方・考え方

予想する

比較する

調べる(観察する)

まとめる

3. 高等部「社会科」単元名「眼鏡橋と飯田橋」

～水害を減らす工夫～

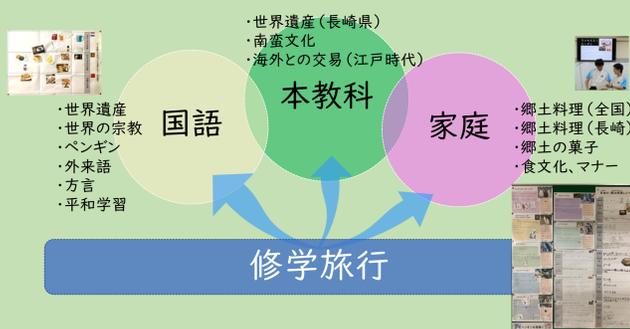
文責：田中麻衣

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	2年	6時間	10月～11月

次	1	2
小单元名	都市の水害対策	眼鏡橋ってどんな橋？

活動内容	・都市部での水害発生の背景と行政が取り組んでいる対策について写真や動画資料から知る。 ・飯田橋周辺の分水路を見学する。 ▶簡易模型やフィールドワークで体験的に水害対策を理解できるよう工夫。	・眼鏡橋の歴史や構造を知る。 ・長崎大水害の被害を知る。 ・壊れた眼鏡橋はどのように再建されたか資料から考える。 ▶模型(アーチ構造、分水路)を使った実験的な学習と同時に、複数の資料の中から必要な情報を集める技能をねらった授業を展開。資料から自分が読み取れそうなものを選択して、情報を集め、眼鏡橋について学習できるようにした。
------	--	--

〈他教科との関連〉



修学旅行(長崎)を軸に学習を展開しました。国語では外来語や方言について調べたり、説明文で訪問先に関する学習を深めたりしました。家庭では長崎の他、各地の郷土料理を調べ、給食のメニューとして実際に食す体験も行いました。
修学旅行の事前学習として実施することで心理的に「身近な地域」として学習を展開することができました。